

第57回 仏教公開講座

生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2009年3月20日（金）午後6時30分～8時30分	
講 師	加藤 智見 先生（東京工芸大学教授・名古屋教区光専寺住職）	
講 題	『「浄土に生まれる」とは』	
日 程	6時30分	真宗宗歌・正信偈（同朋奉讃式）
	6時45分	講義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・閉会



講師紹介

加藤 智見（かとう ちけん）

1943年、愛知県に生まれる。1966早稲田大学第一文学部卒業。
1973年早稲田大学大学院博士課程修了。早稲田大学、東京大学の講師などを経て、現在、東京工芸大学教授。名古屋教区光専寺住職
著書に『誰でもわかる浄土三部経』『他力信仰の本質』『見つめ直す日本人の宗教心』『図説 あらすじで読む親鸞の教え』など多数。

先生からのメッセージ

真宗の葬儀が終わり、会葬御礼の挨拶で喪主の方が「今頃父は天国で・・・」などとおっしゃることがありますが、これはおかしいのです。「お浄土に生まれさせていただいて」と言わねばなりませんし、親鸞聖人の教えによれば、浄土に生まれるのは死後だけではなく生きていた今の経験であります。浄土の真の意味を考えてみます。

いつでも・どこからでも聞ける“テレホン法話” お電話ください。Tel.058-265-0033